

## 第3回府民公募型安心・安全整備事業審査委員会の概要

日 時 平成22年11月9日(火) 午後1時50分から3時00分

場 所 丹後広域振興局峰山総合庁舎第3会議室

委員	京丹後市社会福祉協議会長	梅 田 耕之助
	与謝野町婦人会顧問	小 牧 恵 子
	宮津市建設室長	前 田 良 二
	京丹後市建設部長	大 村 隆
	伊根町地域整備課長	泉 良 悟
	与謝野町建設課長	西 原 正 樹
	京都府警察本部交通部交通規制課長	富 永 良 介
	京都府丹後広域振興局企画総務部長	大 槻 博 司
	京都府丹後広域振興局建設部長	山 崎 隆

### 平成21年度実施決定箇所の進捗状況について

10月末現在と8月末現在の比較で土木分3.8ポイントアップ、警察分23.8ポイントアップ、全体では4.6ポイントのアップ。

### 平成22年度の公募状況について

前回審査委員会まで236件審査が終了し、本日は166件審査。

前回までの採択率は73%で、21年度全体の採択率は74%(資料2-1)。

資料2-2は資料2-1の提案内容の施設別内訳、市町村別内訳、応募者別内訳、各局別公募状況をグラフに変換したものの。

### 技術審査結果について

#### ○土木事務所分

・実施箇所を緊急性に応じ3分類に区分し実施。(資料3)

①は緊急性が高いものとして、今年度早急に実施。

②は緊急性中として、今年度～来年度に実施。

③は緊急性が低いものとして、後年度以降に実施。

・21年度提案分で用地買収を伴うものとして実施しない決定を行ったが、今回再点検した案件 提案数1件 実施すべきもの1件

・今年度の提案分

提案数164件 実施すべきもの119件 実施しないもの45件

#### ○警察関係分

・今年度分 提案数2件 実施しないもの2件

・既要望分(昨年度第4回審査委員会で実施せず(調整中)となっていた案件で実施の見込みが立った案件) 提案数1件 実施すべきもの1件

### 委員の主な意見等

#### 〈質疑〉

Q: 国・市町の施設である理由で実施しない案件について、市町と十分協議等できているか。

A: 事前の調整会議で理由を説明しているため、市町は理解してもらっていると思うが、当該理由で実施しないとされた案件について、市町で実施するかどうかは市町の判断となる。

Q: 審査番号145(受付番号278)はガードレールが錆びているだけなので実

施しないという結果となっているが、今後はどうなるのか。

A：パトロールで随時確認し、今後傷んでくれば修繕対応する。

Q：審査基準が昨年度と今年度で変わってきているような気がするがどうか。

A：審査基準は変えていない。予算の関係で道路修繕等の提案された距離の一部を実施する場合はある。

## 審査結果

技術審査結果どおり了承。

○今年度提案分

	審査件数	実施決定数	実施せず
建設部	164	119	45
警察分	2	0	2

○昨年度審査分

	審査件数	実施決定数	実施せず
建設部 用地関連	1	1	0
警察分 調整中案件	1	1	0

なお、今年度提案の件数は全て審査完了。